

(社)地盤工学会 室内試験規格・基準委員会

「平成18年度 第2回 議事録(案)」

日時	平成19年3月2日(金) 13:30~17:20		場所	地盤工学会会議室	
委員長	後藤 聡		幹事	豊田 浩史	
幹事	川崎 了		委員(WG1)	杉井 俊夫	×
委員(WG1)	細野 高康	×	委員(WG2)	川口 正人	
委員(WG2)	太田 岳洋		委員(WG3)	渡部 要一	
委員(WG3)	山本 肇		委員(WG4)	仙頭 紀明	
委員(WG4)	畠山 正則		委員(WG4)	肥後 陽介	×
委員(WG5)	大窪 克己 (代理:天野 淨行)		委員(WG6)	木幡 行宏	
委員(WG7)	三谷 泰浩				

:出席 :出席(電子会議) :代理出席 ×:欠席

議事録担当:豊田浩史 幹事

配布資料:

- 資料-18-2-1 「地盤材料試験の方法と解説」目次および担当
- 資料-18-2-2 「地盤材料試験の方法と解説」編集工程
- 資料-18-2-3 出版時期および出版形態に関するヒアリングメモ
- 資料-18-2-4 第4回超微粒子評価分野の国際規格適正化調査研究(SC4)小委員会報告
- 資料-18-2-5 基準部平成18年度予算執行状況および平成19年度予算
- 資料-18-2-6 WG2 化学特性の議事録
- 資料-18-2-7 「廃棄物の地盤工学的利用と環境安全評価」セミナー(案)
- 資料-18-2-8 関連会議の議事録(pdfファイルにて事前配布)

議事:

1. 議事録の確認

平成18年度第1回室内試験規格・基準委員会および平成18年度第2回室内試験規格・基準幹事会の議事録を確認した。

2. 赤本の目次および各WGのグループリーダー候補

資料-18-2-1

目次は、読者の使いやすさを考えて、「第1編 総説」、「第2編 物理試験」、「第3編 化学試験」、「第4編 地盤材料の工学的分類」、「第5編 安定化試験」、「第6編 透水試験」、「第7編 圧密試験」、「第8編 力学試験」、「第9編 特殊土の試験」、「第10編 ジオシンセティクスの試験」、を案とする。各章のタイトルは仮題であり、各WGで検討することになった。

「第2編 物理試験」と「第4編 地盤材料の工学的分類」はWG1で、「第6編 透水試験」と「第7編 圧密試験」はWG3で取り扱うものとする。「第9編 特殊土の試験」を

担当する「WG8 特殊土」を新たに組織し，ここでは火山灰も取り扱うことを考える．各 WG のグループリーダー候補が挙げられ，後藤委員長より内諾を取っていただき，メール審議後（3/12），次回基準部会（3/15）へ上申する．

3. 赤本改訂に向けたスケジュール

資料-18-2-2,3

前回の赤本改訂のための編集工程を参考に，今回の赤本編集工程について議論した．目標は，平成 21 年（2009 年）の 10 月発刊とする．そのための編集工程を幹事会で作成し，この工程が可能かどうかについて各 WG で検討していただく．次回委員会は 5 月に開催予定であるが，そのときまでに各 WG でメンバーを決定し，目次案等を出していただくこととした．

4. 平成 18 年度予算執行状況および平成 19 年度予算案

資料-18-2-5

平成18年度の予算執行状況が示され，室内試験規格・基準委員会は一般会計支出予算 210万円のうち，約24万円ほど余の見込であることが報告された．また，同委員会の平成 19年度の予算案（平成18年3月2日時点）は，一般会計支出が200万円（平成18年度は 210万円），刊行事業特別会計支出が280万円（新規）であることが報告された．なお，この 280万円の刊行事業特別会計支出に関しては，地盤工学振興基金特別会計より借り入れる予定である．一般会計は基準の作成やメンテナンスのためのものであり，刊行事業特別会計は赤本改訂のために使うこととする．振興基金特別会計には借り入れた額を返済するので，できるだけ借入額は少なくする（借入額が少ないほど本の価格は低くなる）．

5. 第 4 回超微粒子評価分野の国際規格適正化調査研究(SC4)小委員会報告

資料-18-2-6

第 4 回超微粒子評価分野の国際規格適正化調査研究(SC4)小委員会の報告が行われた．13のWGが組織されており，WG3(比表面積・細孔分布・気孔率)より，水銀圧入法による計測等に関して地盤工学方面から委員を推薦して欲しいと要請があった．議論した結果，まだ実務で用いることは困難であるため，積極的に委員を送る必要性は低いと判断した．適任者も挙げられなかったため，WGに委員は送らないこととした．

6. HP の更新について

現在活動している WG について，議事録等の HP 更新の要請があった．赤本改訂に向けて，作業内容を HP に公開することが確認された．

7. 次回委員会の開催日時

5月9日（水）13:30 から，もしくは，5月25日（金）13:30 からで出席者の多い方を次回委員会開催日とする．